

派遣申請書

※太枠内を記入してください

(あて先) 札幌市長		令和 年 月 日	
申請者(住宅所有者)			
住 所	〒 ー		
(ふりがな)		電 話 番 号	固定電話
氏 名			() ー
			携帯電話
			ー ー

木造住宅耐震診断員の派遣を受けたいので、下記のとおり申請します。この申請書類の記載事項は、事実と相違ありません。

・診断を希望する住宅の住居表示及び地番を下記にご記入下さい			
住宅所在地	住居表示	札幌市	
	地番	札幌市	
※登記上の所在または固定資産税納税通知書に記載されている所在を記入してください。			
・耐震診断員との <u>連絡、現地調査</u> の対応を <u>申請者以外の方</u> が行う場合は下記にご記入下さい			
住 所	〒 ー		申請者との関係
(ふりがな)			☐ 親族
氏 名			☐ 借主
			☐ その他
			()
電話番号	固定電話	() ー	
	携帯電話	ー ー	

裏 面 に も 記 入 欄 が あ り ま す。➡

各項目において、いずれかに「✓」が入るよう記入してください

診 断 対 象 住 宅 に つ い て		
①建築年次	☐	昭和 56 年 5 月 31 日以前に建築された住宅である。 ※ <u>建築年次がわかる資料を必ず添付してください</u>
②利用形態	☐ ☐	戸建住宅 共同住宅・長屋（ 戸） 例：建築確認済証や 建物登記事項証明書など
③構 造	☐	木造の軸組工法（在来工法）で建築された住宅である ※軸組工法：柱、梁、筋交いなどで骨組みをつくり、家を建てる工法のこと ツーバイフォーや壁式工法のは対象となりません。
④階 数	☐ ☐ ☐	平屋建 2 階建 3 階建（ただし、木造部分が 2 階建以下である） 例：1 階が鉄筋コンクリート造、 2、3 階が木造
⑤用 途	☐ ☐	住宅以外の用途はない 住宅以外の用途はあるが、延べ面積の 1/2 以上は住宅である （住宅以外の用途： ） 例：店舗、事務所など
そ の 他 確 認 事 項		
⑥希望診断員	☐ ☐	希望する診断員はいません 下記の診断員を希望します 登録番号：（第 号）診断員名：（ ） ※希望する場合は、必ず耐震診断員の事前合意を得てください。
⑦図面の有無	☐ ☐	あり（※簡易な図面しかない場合は”なし”にチェックしてください。） なし
⑧区分所有者及び 入居者の合意	☐	申請者以外の区分所有者及び入居者全員に合意を得ています。 ※入居者が本人のみの場合はチェック不要です。
⑨過去の 制度利用	☐	過去に札幌市の補助制度または派遣制度を活用して耐震診断を行ったことはありません。
⑩暴力団等の排 除及び法令遵守 に関する誓約	☐	私は、以下の事項について誓約および承諾します。 1. 札幌市暴力団の排除の推進に関する条例に規定する暴力団員及び暴力団 関係事業者該当せず、今後も該当しないこと。 2. 補助事業等の目的等に照らし、補助金等の交付を受けることが公益上 不適当と認められる法令違反をしていないこと。 3. 上記の確認のため、札幌市が関係機関へ照会を行うこと。 なお、この誓約に反した場合は、申請の却下や交付決定の取消等をされ ても異存ありません。
⑪個人情報の 取扱いについて	☐	私は、申請書に記載した情報について、耐震診断員派遣事業の受 託者及び派遣診断員へ情報提供することに同意します。
⑫耐震性が不足 していた場合の 今後の予定	☐ ☐ ☐	耐震改修工事を実施したい（□今年度 □来年度以降） 解体、建替えを実施したい（□今年度 □来年度以降） 未定

備考 ・この申請書に記入された個人情報をこの事務の目的以外には使用いたしません。
・この様式により難しいときは、これに準じて別の様式を用いることができます。
・記載内容について添付書類との相違などの軽微な誤記等は札幌市において修正する場合があります。